

心も体も元気な子どもを育成するために、家族みんなで、**はやね・はやあき・あさごほん**を実践しましょう！！

# 希望の風



『夢と志に向かう児童を全力で支援する学校』

学校だより 第10号  
令和元年12月23日発行  
石巻市立中津山第一小学校  
電話番号 76-2040

## 健康・安全で思い出多い冬休みに

本日、第2学期終業式を行いました。子どもたちは、これまでがんばったことを思い出しながら、あっという間に過ぎた2学期を振り返っていました。どの子どもも充実した、引き締まった顔をしていました。令和元年も大きな事故やけが無く過ごせたこと、これもひとえに、地域・保護者の皆様のおかげと改めて感謝申し上げます。

さて、いよいよ子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。全ての子どもたちが笑顔で元気に毎日を過ごし、充実した冬休みとなるよう願っております。冬休み中も子どもたちが安全に、そして健康に過ごせますよう、地域・保護者の皆様の声掛けや見守りをよろしくお願いいたします。

最後に、本年中は大変お世話になりました。皆様、よいお年をお迎えください。来年もまたよろしくお願いいたします。



今年も学校評議員の千葉義一様に、全学年が書きぞめの指導をしていただきました。年明けの書きぞめ展で、子どもたちの力作が見られるものと楽しみにしています。

## 1月の主な予定

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
1	水	元旦 冬季休業日～1/7(火)	21	火	5校時限 児童集会 挨拶運動(1年)
8	水	BT 第3学期始業式	22	水	飲酒運転根絶運動の日 臨時T 5校時限 SSW
9	木	中一タイム(書写) SSW	23	木	5校時限 中一タイム(スキル)
10	金	BT 集金袋配付日 校内学力テスト 委員会活動	24	金	BT 5校時限 小中交流研修会 SC 給食習慣～1/30(木)
14	火	チャレンジ週間13日～17日 児童集会 5校時限 集金日	27	月	BT 5校時限 代表委員会
15	水	給食費引落日 挨拶運動(5年) 5校時限 読書T 読聞(低学年) 保幼小交流会	28	火	学年集会
16	木	3年6校時限 挨拶運動(4年) 中一タイム(書写) SEL	29	水	読書T 読聞(中学年) 語り(2年) ALT 薬物乱用防止教育(6年)
17	金	臨時T 5校時限 挨拶運動(3年)	30	木	中一タイム(書写) たてわり遊び クラブ活動 SSW
20	月	BT 挨拶運動(2年) 桃生っ子の木記入 校内書きぞめ展・フリー参観～1/24(金)	31	金	BT

※ BT・・・Bタイム SC・・・スクールカウンセラー SSW・・・スクールソーシャルワーカー  
SEL・・・人とより良くかかわるためのスキルや自分の気持ちの上手な主張の仕方等を学びます。  
読聞・・・読み聞かせ 語り・・・郷土の歴史に詳しい千葉昌子さんの話を伺います。  
SC・SSWに相談をしたい方は時間の予約をとりますので学校まで御連絡ください。

## 2月の主な予定

3日(月) 委員会活動	21日(金) 児童会引継式
12日(水) 弁当 1・2年4校時限 新入生一日入学	22日(土) 弁当日 学習参観日 懇談会
14日(金) 桃生中オープンスクール(6年生参加)	25日(火) 振替休業日
20日(木) クラブ発表会	27日(木) クラブ活動(評価) たてわり遊び
	28日(金) 卒業を祝う会

## 校長室から No. 10 「本校の取組～MLAとは～」

本日、無事に2学期が終了しました。保護者の皆様、地域の皆様のご協力に感謝いたします。

2学期は学習発表会、中一祭り、持久走記録会、もちつき会と大きな行事があり、子どもたちの活躍が光りました。「子どもたちすばらしいですね。」と多くの皆様にお褒めの言葉をいただき、大変うれしく思っております。しかし、子どもたちのすばらしさはこのような特別な行事に限りません。日常の学校生活においても、あらゆる場面で力を合わせ活動する、ほほえましい姿にあふれています。

実はこのような充実した教育活動の土台には、本校の「MLA(マルチレベルアプローチ)」に基づく取組があります。「MLA」は石巻市内の全小中学校で取り入れられているのですが、桃生地区4小中学校で、それをリードし、率先して実施しているのです。

「MLA」はすべての子どもたちを心身ともに健康に育成するためのプログラムで、本校では特に下の4つの取組を実践しています。

### (1) 社会性や気持ちのコントロールを学ぶ「SEL」の取組

本校では、各学年で年間10時間「SEL」の時間を設定しています。例えば、右の写真では、4年生が友人とのトラブルを解消するための声のかけ方について、意見を交換しながら、考えています。このように、様々な場面を想定して、相手の気持ちを考え、自分も大切にしながら、問題の解決を図るスキルを学んでいるのです。



### (2) 互いの関わり合いの中から学ぶ「協同学習」の取組

授業というと、教師が黒板の前に立ち、児童が静かに教師の話聞き修得するというイメージをお持ちの方が多いと思いますが、この「協同学習」の考え方で、本校の授業スタイルは一新されました。教師からの一方的な教えではなく、子どもたちが力を合わせて課題を解決するのです。例えば写真の5年生の授業では、「平行四辺形の面積をどうやって求めたらよいか」という課題に対して、子どもたちはグループで話し合い、よりよい解決方法を探っています。このように「仲間と協力しなければ解決できない」という授業で、協力することのよさを感じとらせながら、学力向上を目指しています。



### (3) 仲間同士で互いに支え合う「ピア・サポート」の取組

「ピア」とは「仲間」という意味です。「ピア・サポート」は仲間同士で互いに支え合う活動ということです。写真は「はねこ」の自由練習会の様子です。上級生が下級生に手取り足取り教えています。上級生は下級生を助けることができたという自信を身に付けます。そして下級生は「できたね。」「やったね!」と上級生に褒められることでうれしい気持ちになるとともに、「いつか自分もあのような人になりたい。」と目標を持つことができるようになるでしょう。本校は特に学年を超えた「ピア・サポート」の取組を年間で多く取り入れています。



### (4) 望ましい行動を明確化する「PBIS」の取組

児童昇降口から真つすぐに入ったところに、「桃生っ子の木」という掲示物があり、目を引きます。これが「PBIS」の取組の一つで、互いの良さを見つけ、ハートのカードに書き入れたものです。「あかりさんへ 悲しいときに元気にしてくれてうれしかった。 みう」「りんたさんへ いつもやさしく声をかけてくれたり、あそんでくれたり、はなしてくれます。うれしいです。 うきと」



などと書かれています。これにより、友だちにやさしくすることを意識したり、友だちの良さを見つけたりすることが日常化するのです。また、各教室には、「行動チャート」という掲示物があり、授業中や掃除の時間等、生活場面に応じた望ましい行動が具体的に示されています。今、どのような行動を取らなければならぬのかが一目瞭然です。

これらの取組はじわりじわりと学校を、子どもたちを変えてきました。2020年も子どもたちの笑顔が花開くよう、教職員一同頑張っていきたいと思っております。来年もよろしくお願いいたします。